



先月行った生活交流リハビリ

5月最初の生活交流リハビリは、みんなで玉入れを行いました。車椅子の患者様が多いため、箱を中央に置き、円になって行ってもらいました。普段は物静かな方も盛り上がって参加されていました。

また、5月の行事は端午の節句ということで、鯉のぼり🐡を作成し、病棟玄関に掲示することで、5月らしく華やかに病棟を彩る事が出来ました。



最後は、6月に向けて梅雨の季節ということで、患者の皆様でミニ傘づくりを行いました。病棟にある材料で簡単に作る事が出来ました。患者様毎に個性が光っており、それぞれオリジナリティあふれる傘を作成して頂きました。

今後も生活交流リハビリを開催していき、患者様の病棟生活の活性化を目指していきたいと思っています。



参加お待ちしております！

次回号もお楽しみに！ レク係：佐久間



4N病棟へ入院中の患者様、ご家族・ご面会の皆様。いつも4N病棟のレクリエーションへのご理解ご協力ありがとうございます。

今月は梅雨の季節ですね。じめじめとした季節ですが、先月はこのようなレクリエーションを生活交流リハビリの中で、15名程度の患者様にご参加いただき開催することができました。

生活交流リハビリとは

4N病棟の患者様の「交流」をキーワードとし、様々なレクリエーションを行うことで心身ともに活気を取り戻し、回復を目指すために行っています。認知機能の向上や患者様の病棟生活の活性化を目指しています。

毎週水曜日の15時～16時に4N食堂にて実施しています。



作品介绍または活動紹介

今回ご紹介するのは5月末に作成したミニ傘作成についてです。
ラミネートフィルムとシール、ストローなどの病棟にあるもので簡単に作る事が出来ました。シールやペンで色付けをする事により、手作り感があり、世界に一つだけのミニ傘を作る事が出来ました。作成した作品は病棟玄関に掲示予定です。